

防災行政無線戸別受信機の乾電池を交換しましょう

問 危機管理室 ☎72-5160

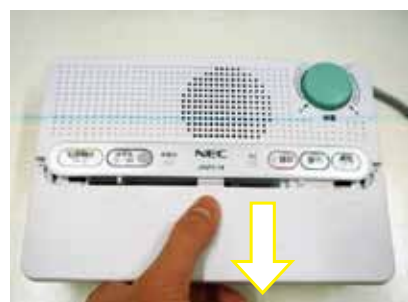
ご家庭や事業所に貸与している防災行政無線の戸別受信機は、**定期的な乾電池交換**が必要です。1年に1回、新しい乾電池への交換することを推奨しています。下記を参考に、乾電池の交換を行ってください。

1. 戸別受信機中心にある矢印〔▽〕を強く押し込みます



ここをグッと押し

2. 強く押し込んだまま下へスライドさせます



3. 乾電池を新しいものに交換します。 単一乾電池が2本です（単二、単三も使用できます）



よくある質問

乾電池ランプが赤色に点滅し、「ピーツ、ピーツ」と音が鳴っています。故障ですか？

故障ではありませんが、乾電池が消耗しているか、乾電池が入っていません。乾電池を新しいものに交換しましょう。

録音ランプがオレンジ色に点滅していますが、故障ですか？

故障ではありません。放送は自動録音され、一つでも未再生の録音分がある場合はオレンジ色に点滅します。

注意

ドライバーなどを使用して、機器を分解する行為は絶対にやめてください。

定額減税補足給付金（不足額給付）のお知らせ

問 税務課 市民税係 ☎72-5156

物価高騰による家計の負担を軽減するため、令和6年度に定額減税（所得税から3万円、住民税所得割から1万円）が実施されました。また、令和5年の所得を基に計算し、減税しきれないと見込まれた人には調整給付金を支給しました。今回、令和6年分の所得税および定額減税額の確定後に再計算を行い、支給額に不足が生じた人などに不足額給付金を支給します。

●対象者と支給額

原則として令和7年1月1日に国東市に住民登録がある人で、次の（1）（2）のどちらかに該当する人が対象です。

（1）調整給付金に不足額が生じた人

本来給付すべき額から令和6年度に調整給付金として支給した額を差し引いた金額

（2）定額減税と低所得世帯向け給付のいずれの対象にもならなかった人

原則4万円

※（2）は次の要件の全てを満たす人が対象。

- ・所得税と住民税所得割がともに非課税である
- ・税制度上、扶養親族の対象外である
- ・低所得世帯向け給付対象世帯の世帯主・世帯員でない

●手続きについて

対象者には8月下旬に「支給確認書」を送付しています。必要事項などを確認・記入の上、書類を添えて返送してください。

ただし、給付対象に該当する方のうち、不足額給付（2）に該当する方は、ご自身で申請書の提出が必要となる場合があります。

申請期限 10月31日（金）

給付時期 9月下旬以降順次



詳細は市ホームページをご確認ください。市ホームページ

命を守る「マイナ救急」が始まります

問 消防本部 警防課 ☎72-1177

消防本部では、総務省消防庁と連携して、健康保険証の利用登録をしているマイナンバーカード（マイナ保険証）を活用し、救急業務の円滑化を図る取り組み「マイナ救急」を10月1日（水）から開始します。

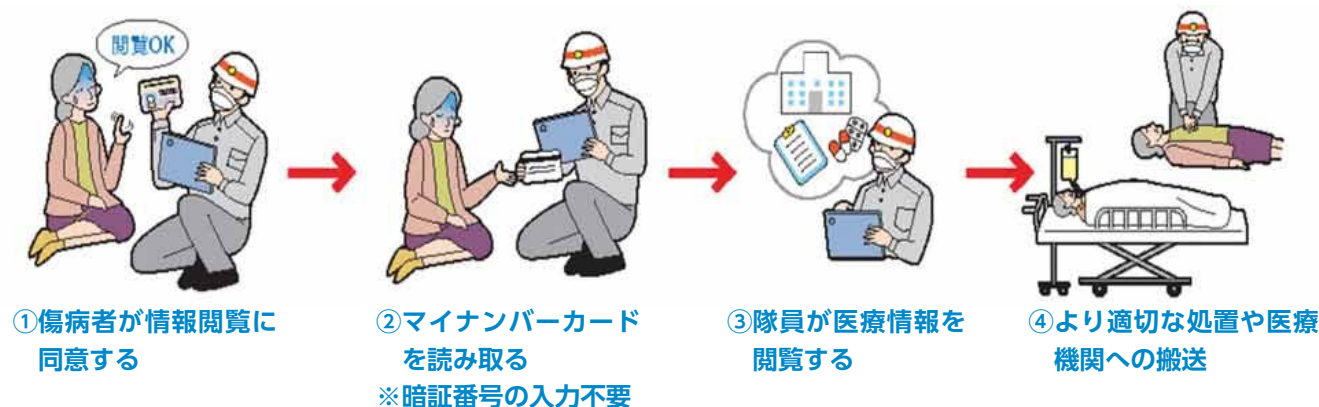
救急車を呼ぶ時にはマイナ保険証の準備をおねがいします。

救急隊にマイナンバーカードを見せるだけで、以下の情報が伝わります。



・傷病者の説明負担が軽減されます
・より適切な処置が受けられます

マイナ救急の流れ



※マイナンバーカードを持っていない場合や健康保険証の利用登録をしていない場合、情報の閲覧に同意いただけない場合などは、通常通りの救急業務を行います。マイナ保険証を提示しないことで不利な対応を受けることはありません。

事業に関する情報は総務省消防庁のホームページでもご覧いただけます。



総務省消防庁
ホームページ

公共下水道への接続や合併処理浄化槽の設置をしましょう

問 上下水道課 下水道係 ☎72-5197

家庭や事業所などで出された汚水がそのまま流れると、川や海が汚れてしまいます。汚水をきれいな水に変える公共下水道への接続や合併処理浄化槽の設置が進めば、美しい自然を守ることができます。市では、下記の事業を実施していますので、ご協力をお願いします。

公共下水道事業

都市計画区域や下水道の認可区域内の汚水を浄化センターできれいにし、川や海へ放出するための整備事業で

す。各町の住宅密集地など、公共下水道が整備されている地区にお住まいの方は、速やかに接続をお願いします。

合併処理浄化槽設置整備事業（補助）

公共下水道の認可区域外で、各家庭単位に合併処理浄化槽を設置した場合に補助します。また、令和4年度から改造（単独処理浄化槽、くみ取り槽からの転換）に伴う撤去費用と宅内配管についても上乗せで補助します。合併処理浄化槽を設置して、適切に汚水を処理してください。